

【リビジョンアップ】

R20TS1227JJ0100

Rev.1.00

2026.04.05

ソリューション・ツールキット

静電容量式タッチセンサ対応開発支援ツール QE for Capacitive Touch V4.3.0

概要

静電容量式タッチセンサ対応開発支援ツール QE for Capacitive Touch を、V4.2.0 から V4.3.0 にリビジョンアップしました。

1. アップデート対象製品

静電容量式タッチセンサ対応開発支援ツール QE for Capacitive Touch V4.2.0

2. リビジョンアップ内容

主なリビジョンアップ内容を以下に記します。詳細およびインストール方法については、リリースノートをご参照ください。

- QE for Capacitive Touch V4.3.0 リリースノート

<https://www.renesas.com/document/rln/qe-capacitive-touch-v430-release-note>

2.1 機能改善

- CTSU2 搭載デバイスの診断機能を改善

CTSU ドライバの修正に合わせて、サンプルコードとパラメータファイルへ変更しました。

- アドバンスドモード設定の変更

- 送信電源の設定項目「VCC」の名称を、デバイス毎の正しい名称に変更しました。(CTSU2)
- 「自己容量 (シールド端子なし)」の場合に、送信電源が「自動」選択時のデフォルト設定を「内部ロジック電源」に変更しました。
- スライダ/ホイールにおいて、任意の TS 端子のベースクロック周波数/センサドライブパルス周波数設定を変更した場合、スライダ/ホイールを構成するその他の TS 端子も同じ設定が適用されるように改善しました。
- 計測時間設定
計測値がオーバーフローする可能性がある計測時間を設定した場合は、エラーとするように改善しました。

3. 入手方法

以下の URL から QE for Capacitive Touch V4.3.0 のインストーラをダウンロードしてください。

<https://www.renesas.com/qe-capacitive-touch#downloads>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Apr.05.26	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。